

2021年3月30日

報道関係各位

中部学院大学
看護リハビリテーション学部

看護学科 戴灯式を開催

今年度の看護師国家試験の合格率が2年ぶりに100%を達成(過去4年間で3度)した本学看護リハビリテーション学部看護学科(学科長 宮田延子)では、3年生(同学科6期生)が本格的な臨地実習(5月10日から18週、県内各地の病院)を開始するのを前に、戴灯式を2年ぶりに開催します(昨年はコロナ禍で未実施)。

戴灯式のねらいは、患者一人ひとりの命と向き合い、看護を目指す情熱のともし火が消えないよう、前に進む意識や決意を確認することです。本学のキリスト教精神にのっとり、パイプオルガン演奏とともに厳かに執り行います。また、現在はコロナ禍にありますが、学生は自らの感染対策を徹底すると同時に、患者の命を守るために、例年にも増して、看護師としての心構えや使命感を持っています。

なお、戴灯式では、新型コロナウイルス感染症対策として、時間短縮、参加者(保護者、在校生など)の制限などを行い、開催します。

記

- **日時** 2021年4月14日(水)午後1時30分から同2時40分まで
- **会場** 中部学院大学 関キャンパス 本館3F グレースホール
(関市桐ヶ丘二丁目1番地)
- **参加者** 約120人(3年生91人、教職員約30人)
- **進行** 開会
(**抜粋**) 讃美歌
祈 禱
戴 灯 (着席したまま) 点火リレー
ナイチンゲール誓詞(代表者)
式 辞 (古田 善伯 学長)
祝 禱 (片桐 多恵子 学校法人岐阜済美学院長/大学副学長)
閉 会

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 看護リハビリテーション学部 看護学科 (担当: 学科長 宮田延子教授)

TEL:0575-24-2211